

# みょうじょうのことごと

皆さま、新年あけましておめでとうございます。本年も、明星神社をよろしくお願いいたします。

さて、本年も新年祭・厄年祈願祭をつつがなく斎行できました。これも、ひとえに氏子各位、各地区自治会及び氏子総代、そして奉賛企業様のおかげです。心より感謝いたします。『みょうじょうのことごと』第十八集では、この年末年始の明星神社の動きをお伝えいたします。

## 【トピックス その巻：新年祭・厄年祈願祭を滞りなく斎行いたしました】

明星神社の新年祭は、実は大晦日より始まっています。といいますのも新年を迎える準備が大晦日ほぼ一日をかけて行われ、そのまま新年祭に突入していくからです。

令和7年12月31日、午前8時30分に各地区氏子総代及び自治会長、そして神社関係者総勢25名が拝殿前に集合、令和7年最後の当神社の行事に向けての準備作業前に、ご祭神へ挨拶を行い、この日の作業に入りました。

午前中は、屋根に積もった落ち葉の掃除、全ての注連縄の掛け替え、幔幕張り、年越参りの方の足元を照らす照明の取り付け、古札納所の設置、そして最後に境内の掃除などを終え、午後には餅撒きの準備（幔幕張り、投げ餅の小学校への搬入）を行い、準備万端となりました。

また、昼過ぎには甘酒を準備してくださるボランティアの方々もいらっしゃってくださったので、作業の手が空いた人は、甘酒の試飲で冷えた体を暖めていました。

午後4時過ぎには、神社の正面に国旗と幟（のぼり）が高々と上り、新年を迎える準備はすべて整いました。そして自治会長と氏子総代の面々は、これから交代で篝火を守る長い夜に入っていくのです。

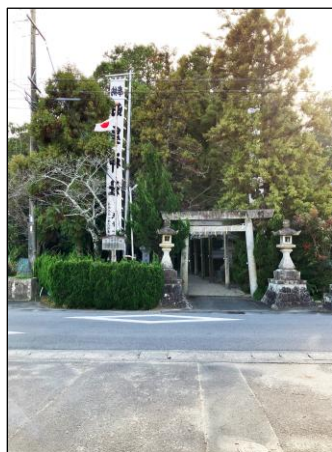


この篝火番って、かなり大変なお役目なんです。火の番の交代は2時間ごと、巡り合わせによってはそれ以上の時間 篝火の世話をしなければなりません。元旦に神社で篝火から火事を出したとあっては一大事です。そして、かといって篝火がなくては、真冬の真夜中の寒さには耐えられません。

大晦日、家では家族が暖かい部屋で年末のテレビを見ながら楽しい時間を過ごしている中で、総代の面々は厳しい冷気の中で、篝火の火を絶やさないよう、そして火事を出さないように頑張ってくれているのです。

さて、時計の針が午後11時を過ぎると、ぽつぽつとお参りの方がいらっしゃるようになります。さらに『紅白歌合戦』が終わる頃にはお参りの方はぐっと増え、境内は混みあってきます。明星神社元旦恒例の手作り甘酒がいらっしゃった方々にふるまわれ、どなたもこの暖かいもてなしを喜んでいました。

そして午前0時、腕時計を見つめていた神社総代が鳥居脇に置かれた太鼓を「ドン、ドン、ドン！」と打ち鳴らし、新年を迎えたことを知らせると、







境内に詰めかけていた方々は三々五々と拝殿に進み、初詣を次々に済まされていました。例年は午前0時に初詣に来られる方が最も多いのですが、今年は少し時間がずれて0時半くらいが一番混んでいましたね。

この多くの年越詣での方々も午前1時過ぎにはほとんどお帰りになり、あとには境内の釜の前に、火の番をしながら朝を待つ神社総代が残っていたのでした。

### 【トピックス その貳：新年祭・厄年祈願祭 斎行】

日が昇って、今年の元旦は気持ちの良い好天で、風もなく暖かな日和でした。朝9時に拝殿前に集合した神社総代と自治会長、神社関係者は夜のうちに落ちた枯れ枝を掃除したり、篝火を大きくしたり、用意された甘酒を暖めたりしながら、初詣の皆さまをお待ちしました。

新年の神事は午前9時45分より開始の予定で、9時30分頃には初詣や厄年の方々も徐々にお出でになり、境内には次第に新年を迎える晴れやかな雰囲気になってきました。

定刻に始まった神事では、下村宮司によるお祓いの後、参加者全員神前に進み拝礼しました。

続いて、令和八年の安寧を祈る祝詞、さらに厄年を迎えられた方々の厄を祓い、幸せを祈念する祝詞が参加者全員のお名前とともに宮司により奏上されました。

最後に、各地区自治会長、神社総代、厄年代表による玉串奉奠が行われ、今年の新年祭及び厄年祈願祭は滞りなく斎行されました。



そして、神事後は甘酒に舌鼓を打ちながら、久しぶりにお会いしたお知り合いと和やかなひと時を楽しむ、いつもの光景が見られたのでした。



## 【トピックス その参：今年も無事に行いました、明星の餅撒き！】

明星の元旦と言えば、神事のあとの餅撒きです。例年、神社向いの明星小学校の校庭をお借りして行っていますが、今年も新年の神事に続いて、無事に行うことができました。

今年も、およそ300人ほどの方々がいらっしゃいましたでしょうか、例年通りの賑わいとなりました。



「今日、いっぱい餅取って帰るんや！」と意気込む小さなお子様も、大勢集まってくださいましたよ。

昨年同様、はじめに小さなお子さま向けにお菓子とお餅をやさしく撒く「こども餅撒き」が、その後は大人に向けて、小学校の2階から豪快にたくさんのお餅とお菓子が撒かれました。新年の真っ青な空に向けて投げられた餅やお菓子が雨あられと降る様子は、本当に迫力満点でした。

今年厄年を迎えられた方、自治会メンバー、さらに神社総代の方々が思いっきり高く投げる餅を受け取ろうと、集まってくださった方々もヒートアップして、今年も大いに盛り上がった『明星の餅撒き』でした。



『明星の餅撒き』は、明星地区の正月風景として今後も永く続けていきたいと考えておりますので、皆さまよりの引き続いてのご支援をよろしくお願いいたします。

今年の『明星の餅撒き』開催にあたり、明星・本郷・明星新町・明宝苑・明星苑・妻ヶ広・上野・上村各地区94名の方々よりご寄付を頂戴いたしました。また、下記の各法人様よりもご寄付を頂戴いたしました。ここに、あらためて御礼申し上げます。

株式会社明の星建想

株式会社小林農産

有限会社辻井組

有限会社松幸農産

西井歯科医院

株式会社ケアテクノサービス

株式会社明和工務店

株式会社三光精密

株式会社土屋建設

松阪興産株式会社

GARAGE884

ブランドビルド

アオヤマ水道工業

有限会社竹川工業

株式会社ナカムラ設備工業

株式会社やなぎ

山田整形外科 明星診療所

ガーデンタウン明星自治会

(順不同 敬称略)

### ※お知らせ

節分祭を、2月1日（日）午前10時より斎行いたします。

福豆の授与もごさいますので、皆さまどうぞ明星神社までお運びください。

（福豆は数量限定となります）

以上